

## 2月6日（木曜日）安全に気を付け枯れマツの伐倒

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、鈴木明、鈴木哲、中 計10名】

1月は比較的暖かい日が多かったが、2月に入って最初のモリメイト活動は雪の舞う寒い1日であった。2月は枯れマツの伐倒が主な活動である。

公園入口から進入路の西側、「21世紀の森」の枯れマツを18本伐倒した。奥の方は、長い間人の手が入っていないなかったので荒れ放題であった。

重なっている倒木を除け、絡んだ蔓を取り除き、枯れマツを伐倒していった。蔓絡みの伐倒はとても危険なので、その有無を確認してから伐倒作業に入った。雪が舞う中での作業であったが、体を動かしているときの雪は美しく気持ちのいいものであった。



午後からは、スイレン池から6番東屋に向かう散策路沿いの枯れマツ10本を除伐した。

作業後はチェーンソーの内部の清掃と異常の有無を確認しているが、この日は、芝田さんに点検、手入れについて詳しく説明してもらった。



## 2月13日（木曜日）枯れマツの伐倒作業続く

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計11名】

先週とは打って変わって暖かい1日であった。

ビジターコテージ周辺、「ドングリの森」、駐車場から1番東屋に向かう散策路沿い、サギソウ園周辺の合わせて35本の枯れマツを伐倒。

今日は、久しぶりに外での昼食。サギソウ園で春を感じながら弁当を食べた。



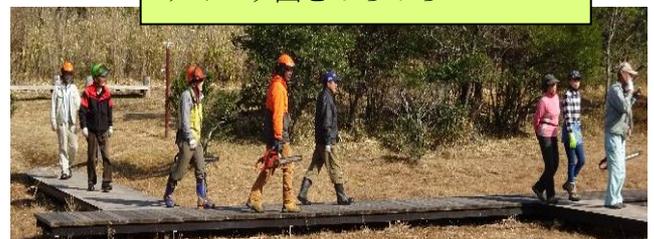
公園内の梅もこの暖かさにご機嫌！



フェリングレバーを使ってかかり木を処理



作業を終え、暖かい春の陽ざしのサギソウ園をぶらぶら



## 2月20日（木曜日）女性も楽しんで活動しています モリメイト会議「森のオリエンテーリング」について

【参加者：越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計11名】



女性陣は、自然が大好き、虫が好き、植物が好きというものが集まっている（もちろん男性陣もだが）。とにかく自然の中で体を動かすことを大いに楽しんでいる。作業もしかり。伐倒した丸太や枝を運ぶ、木に絡んだ蔓を伐る、無駄な枝を剪定する、散策する人の安全に気を配る、モリメイト通信用の写真を撮るなどの活

動を行った。

この日は、2番東屋、3番東屋周辺の枯れマツ30本ほど伐倒。

モリメイト会議では、主に、4月19日（日曜日）実施予定である「森のオリエンテーリング」について話し合った。

## 2月27日（木曜日）手際よく枯れマツ伐倒

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計12名】



朝のみぞれ混じりの冷たい雨が9時ごろには上がり、12名が参加。日中も雪が舞う寒い1日であったがトラックを歩、みんな元気にサギソウ園の奥から1番東屋に向かう散策路沿いの枯れマツの伐倒作業に取り掛かった。歩く人の安全を考えてトラックを止め、「作業中」の看板を前後に立てて作業開始。枯れマツを見つけて一人が伐倒すると、チェーンソーを持った人が集まり玉切り、枝払い。残りの人が丸太と枝を片付け、竹ぼうきとブローアで道をきれい

にしていった。12名全員のチームワークで、いつものことではあるがあまりの速さにびっくり。その後も散策路沿いの枯れマツ30本ほどを手際よく片付けてこの日の作業を終えた。



